

令和7年7月18日

令和7年度 地域密着型サービス 第2回 運営推進会議 報告書

事業所名称・・・グループホームこころ

サービス種類・・・認知症対応型共同生活介護

文書発送日・・・令和7年7月23日

開催場所・・・グループホームこころ 2階 研修道場

出席者（発送先）

事業所	1人	利用者	0人
利用者家族	1人	地域代表者	0人
松江市職員	0人	包括支援センター	1人
知見を有する者	0人	その他	3人

議題・課題

グループホーム…施設は現在満床で運営している。職員も充足中で、安心している。しかし、職員が増員しているのに事故の件数が増加傾向にある。転倒についてはご本人様の見張られているという嫌悪感を考慮して物理的に距離を置いた見守り方法を検討している。内服薬の事故は職員の日頃の意識を上げて行っていくしかない。

利用者家族…変わらずいつもお世話になっており、ありがたい気持ちでいます。言うことは特にありません。ありがとうございます。色んなイベントを行っておられてすごいと思います。金管楽器さんとの交流については僕も金管楽器の団体に入っているので驚きました。

地域包括支援センター…転倒事故についてはどのように気を付けているのかお伺いしたい。（最近はＩＣＴ、助成金、センサーの活用も法人全体で考えている）素晴らしいですね。他には施設内でイベントを考えるとときには何を考えているのか。（職員がやっていて楽しかったり、一人が好きな利用者さんでも輪に入れることを考えています）

※事業所確認欄

☐ 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
☐ 要望・助言等を受ける機会を設けたか。	○